

第21回 金沢自転車ネットワーク協議会 議事概要

日 時：令和2年8月5日（水）10：00～11：30

場 所：国土交通省 金沢河川国道事務所 2階会議室

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 規約の改正
4. 議 事
 - (1) 昨年度の取組状況
 - (2) 広域的な自転車ネットワーク候補路線（案）の見直し
 - (3) 今年度の予定
 - (4) 街頭指導マニュアルの作成
 - (5) 今後の予定
5. 閉 会

【第21回金沢自転車ネットワーク協議会の様子】



議 事 要 旨

■昨年度の取組状況

◎事故対策の整備箇所については、3年ほど継続して効果を検証してほしい。

■広域的な自転車ネットワーク候補路線（案）の見直し

◎県道金沢井波線（もりの里2丁目～角間新町三差路）の約1.2kmを広域的な自転車ネットワーク候補路線（案）に追加することで了承を得た。

■今年度の予定

◎金沢市以外で実施されている自転車通行空間整備の取り組みについても、本協議会で紹介いただき、石川県全体の情報が共有できるとよい。

■街頭指導マニュアルの作成

◎街頭指導マニュアルを作成したことを案内するチラシを小・中・高校や大学に配布してはどうか。

■今後の予定

◎第10回の勉強会の開催について、コロナウイルスの感染拡大防止策を講じ、安全で安心な開催方法を模索してほしい。

委員名簿

分類	所属・氏名	出欠
学識者	金沢大学 名誉教授 高山 純一	出席
	北陸大学 名誉教授 三国 千秋	出席
	地球の友・金沢 三国 成子 (内閣府 第9・10・11次中央交通安全対策会議専門委員)	出席
警察	石川県警察本部 交通部 交通企画課長 西村 昌	出席 (代理：牧課長補佐)
	石川県警察本部 交通部 交通規制課長 宮本 尚明	出席 (代理：宮規制第一補佐)
	金沢中警察署 交通官 山本 喜八	出席
	金沢東警察署 交通官 大西 公治	出席
	金沢西警察署 地域交通官 西川 稔	出席
行政関係	国土交通省 金沢河川国道事務所 道路管理第二課長 飯田 和宏	出席
	石川県 土木部 道路整備課長 駒田 秀一	出席 (代理：田中課長補佐) (随行：八日市屋専門員)
	石川県 土木部 都市計画課長 浅井 豊弘	出席 (代理：木村主幹)
	石川県 県央土木総合事務所 維持管理課長 山中 章平	出席 (随行：十二主幹兼係長)
	金沢市 都市政策局 交通政策部 歩ける環境推進課長 中村 信治	出席 (随行：西主査)
	金沢市 土木局 道路管理課長 高木 陽一	出席 (代理：木村係長)
オブザーバー	白山市 建設部 土木課長 亥上 明玉	出席 (代理：安田主事)
	野々市市 産業建設部 建設課長 浅野 昇	欠席
	津幡町 産業建設部 都市建設課長 本多 克則	出席
	内灘町 都市整備部 都市建設課 上前 浩和	出席 (代理：松井主事)

※ 敬称略

議 事 概 要

○各委員、●事務局

■開会

●事務局（金沢河川国道事務所調査第二課 川原課長）

定刻となりましたので、ただいまより第21回金沢自転車ネットワーク協議会を開催いたします。本日はお忙しい中お集まりいただき、誠にありがとうございます。

私は事務局を担当しております、国土交通省金沢河川国道事務所調査第二課長の川原でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

今回の協議会では、新型コロナウイルスの感染防止のため見送りとなった3月の協議会の議事について確認いただくとともに、今年度の取組等についてご議論いただければと思います。

なお、本日は新型コロナウイルス感染防止対策として、皆様の座席の間隔を広くとらせていただいているほか、30分に一度窓を開け、換気を行うなどの対策をとらせていただきますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

それでは、開会にあたりまして、高山会長よりご挨拶をお願い致します。

■会長挨拶

○金沢大学名誉教授 高山会長

新型コロナウイルスの第2波が来ているようで心配であり、自分も気をつけなければと思っています。

旧国道159号山の上での自転車走行指導帯の整備から10年以上経過しており、まちなかのみの計画から、広域的な自転車ネットワーク計画ができ、整備も少しずつ進んでいるように思います。ありがたいことに、金沢大学に向かう金沢井波線でも今年度が整備の総仕上げになりそうです。ただ、大学ではほとんどがネット上での講義となり、通学する学生は少なく、あまり効果が見られなかったのは残念です。

コロナウイルスに関連して、県内の自転車利用が増えたというデータはないですが、報道によると首都圏では増えたようです。自転車ネットワークの整備は今後更に重要な位置づけになっていくのではないのでしょうか。今日はよろしくお願いいたします。

■議事

(1) 昨年度の取組状況

○金沢大学名誉教授 高山会長

各道路管理者における事故対策について、効果は検証していますか。

○金沢市 歩ける環境推進課 西主査

半年ほど前に整備したところで、特に事故の報告は受けていません。継続的に調査を行い、また事故が起きるようであれば対策を再度検討したいと思います。

○金沢大学名誉教授 高山会長

今後3年くらいは効果が認められるかを検証してほしいです。

○北陸大学名誉教授 三国千秋委員

米泉橋周辺での整備で、カーブミラーが大きく見やすくなっていました。また、二口町の金石街道にもペイントが整備されており良かったです。県道でもきっといい効果が出ると思います。

○金沢大学名誉教授 高山会長

整備後に、金沢井波線と倉谷土清水線でアンケート等の効果検証を行うと聞きましたが、具体的にどのような調査を想定していますか。

○石川県県央土木総合事務所 維持管理課 十二主幹兼係長

金沢井波線については、金沢大学の学生へインタビュー形式のアンケート調査を行います。整備前後の調査結果を比較できるようにします。アンケートの内容は、自転車ルールの認知度や遵守意識について聞く予定です。

倉谷土清水線では、犀生中学校や金沢学院高校の生徒、金沢学院大学の学生、地元町会にアンケートを配布し、事前調査と比較できるようにしたいです。

●事務局（金沢河川国道事務所調査第二課 川原課長）

国道157号 有松二丁目交差点周辺の整備については、7月に施工が完了しました。事故の状況などを今後ご報告します。

○金沢大学名誉教授 高山会長

国道の事故対策箇所についても3年ほどの継続的な検証を期待します。

（2）広域的な自転車ネットワーク候補路線（案）の見直し

○金沢大学教授 高山会長

対象の路線の調査結果が自転車交通量で12時間500台とあるが、上下の合計値ですか。どちらが多いなど傾向はありますか。行き返りで違う道を通ることも考えられます。

●事務局（金沢河川国道事務所調査第二課 道田係長）

方向別に調査した合計値で、上下ともに交通量は同じくらいです。

○金沢大学名誉教授 高山会長

広域的な自転車ネットワーク候補路線案の見直しについて、特に異議がないため、承認とします。

（３）今年度の取組予定

○地球の友・金沢 三国成子委員

昨日栃木県の方とお話ししました。栃木県では、来年度の第 11 次交通安全基本計画について検討していると聞きましたが、石川県ではどのような状況でしょうか。

○石川県警察本部 交通企画課 牧課長補佐

石川県の交通安全推進協議会で検討していますが、詳細については把握していません。

○北陸大学名誉教授 三国千秋委員

石川県のサイクリングルートについて巖門周辺で整備されていると知人より聞きました。この協議会では金沢の情報が多くなってしまいましたが、能登地方等での取組についても今後紹介していただきたいです。

旧国道 159 号の山の上周辺で無電柱化の工事をしているのか、グレーチングが幅の狭いものになっていました。自転車からすると幅の狭いグレーチングは非常に安心して通行することができます。

最近の高校生はママチャリではなく、クロスバイクが主流になっていると聞きました。クロスバイクは、ママチャリよりもスピードが出やすいということなど、各高校で自転車のメンテナンス教室などが実施される機会に、自分の自転車の特徴やメンテナンスの方法を知っておく必要があると感じました。金沢市でも高校等とタイアップしてはどうでしょうか。メンテナンス教室は、学校の先生だけでなく、自転車店の人など専門的な人も入れて実施したほうが良いと思います。

石川県の道路整備の予算はどこから出ているのでしょうか。

○石川県 道路整備課 田中課長補佐

サイクリングルートを県内で 7 ルート設定しており、PR できる場があれば紹介させていただきたいです。

整備の手法について、金沢井波線や倉谷土清水線のような県道は、県の事業として整備しています。無電柱化の事業は、都市計画課の担当です。市道は市が整備しています。

○北陸大学名誉教授 三国千秋委員

この場では金沢市は発言できますが、オブザーバーを含む他の市町の取組は知ることができないため、県でフォローして報告していただきたいです。

○石川県 都市計画課 木村主幹

旧 159 号の東山や森山周辺について、無電柱化の整備をしています。路肩が狭いため、グレーチングは細いものを採用し、自転車に配慮した整備となっています。今後ほかの路線でも検討したいです。

○地球の友・金沢 三国成子委員

有松の自転車専用通行帯の白線が消えていて、車からしてもわかりにくいです。特に交差点部が消えているので、確認をお願いしたいです。

○石川県警察本部 交通規制課 宮規制第一補佐

自転車専用通行帯については、県警の交通規制課が担当しており、中警察署と連携して確認します。

○金沢大学名誉教授 高山会長

石川県には、自転車関係の協議会が 3 つありますが、石川県全体の情報はいきわたっていないようです。年に 1 度くらいは情報共有ができると良いと思います。この協議会の場が望ましいと思いますが、事務局はいかがでしょうか。

●事務局（金沢河川国道事務所調査第二課 川原課長）

良いと思います。

（４）街頭指導マニュアルの作成

○金沢大学名誉教授 高山会長

街頭指導マニュアルはどこへ配布する予定ですか。

○北陸大学名誉教授 三国千秋委員

国、県、市、警察で 100 部、交通安全推進隊および交通安全活動推進委員で 400 部、生徒や保護者向けには金沢自転車ネットワーク協議会のホームページにアップすることを想定しています。

○金沢大学名誉教授 高山会長

街頭指導マニュアルを作ったという案内のチラシを小・中・高校や大学に配布してお知

らせしてはどうでしょうか。

○北陸大学名誉教授 三国千秋委員

ご要望にお応えできるよう検討します。本協議会で作成した10年誌がベースになっていて、担当者の声なども掲載しています。

○地球の友・金沢 三国成子委員

昨日、オンラインでの自転車利用環境向上会議があり、今年はさいたま市での開催予定だったのですが、来年に延期になりました。今年の実績として、オンラインで情報発信をすることになり、街頭指導マニュアルの取組を紹介したところ、非常に興味を持ってもらえました。このマニュアルは自転車のルールだけではなく、交通安全への考え方やまちづくり、みんなで長く続ける秘訣のようなことも載っていて、全国の人と情報共有していきたいと思います。

栃木県では、昨年まで横断歩道で車が止まる割合が全国ワーストでした。そこで、栃木県警が動画を作ったのですが、自虐的でとても面白いです。動画はインパクトがあるため、街頭指導マニュアルでも、QRコードをつけることで、様々な情報にアクセスできるように作成していきたいです。

○北陸大学名誉教授 三国千秋委員

一方、横断歩道で車が止まる割合がトップになったのは長野県で、こちらもやはり動画を製作しているため、石川県でも発信してはどうでしょうか。金沢市が10年ほど前に製作した動画も評判は良いです。

(5) 今後の予定

○金沢大学教授 高山会長

第10回の勉強会はどのような形を考えていますか。コロナウイルス感染拡大防止のため、実際に開催するのは難しいのでしょうか。

●事務局（金沢河川国道事務所調査第二課 川原課長）

これまで継続して開催しているため、工夫して開催に向けて取り組みたいです。

○金沢大学名誉教授 高山会長

安全で安心な開催方法を模索してほしいと思います。

○北陸大学名誉教授 三国千秋委員

街頭指導マニュアルを見てもらう機会として、所轄ごとに金沢市街頭交通推進隊や金沢

市地域交通安全活動推進委員、学校の先生、関係者等で集まりたいですが、この状況では難しいと思っています。意見交換や顔合わせができる方法を検討していきたいです。

●事務局（金沢河川国道事務所調査第二課 川原課長）

6月に本省の自転車活用推進本部から、新しい生活様式を踏まえて、自転車の通勤・通学を推進していこうという情報が発信されています。このコロナ禍で自転車の通勤・通学が増えているのか知りたいですが、石川県においては、それほど変化があるようには思えません。自動車交通量は一時期かなり減っていましたが、最近では9割ほどに戻ってきているようです。交通死亡事故も今年は多く、コロナウイルスが何に影響しているのかわかりませんが、今後事故対策研究会で情報共有していきたいと思います。この場でも、すでに何か情報をお持ちであれば共有したいです。

○石川県警察本部 交通企画課 牧課長補佐

交通量は減っていますが、コロナウイルスの影響で交通事故が増えたなどといった情報は入ってきていません。

○石川県 道路整備課 田中課長補佐

サイクリングルートの利用促進策として、今年もスタンプラリーをしています。参加者の登録状況は例年と同じくらいの申し込みがあるようです。

○金沢市 歩ける環境推進課 中村課長

6月から高校が再開し、金沢駅などの駐輪場はコロナ以前の状況に戻ってきていると感じています。街頭指導は定期的に実施しており、今後も実施する予定です。

○地球の友・金沢 三国成子委員

街頭指導をしていて気づきましたが、コロナウイルスの影響で、新一年生はルールを習っていないからなのか、ルールを知らない生徒が見られました。

○金沢大学名誉教授 高山会長

久しぶりの協議会でしたが、事業が順調に進んでいて安心しました。今後もどのような状況になるかわかりませんので、自転車ネットワーク協議会の今後のあり方を検討していく必要があるかもしれません。集まるのが困難になるのであれば、オンライン会議も考えられますが、発言が聞き取りにくく、難しいこともあります。事務局にはご配慮いただきたいと思います。

－以上－